

# 発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 南出 貞子

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)		<p>加賀市における男女共同参画進捗状況について 目指す数値目標について</p> <p>この件については、市職員時代から関わってきていることであり、今もなお機会あるごとに、節目節目には必ず質問させていただいている。確かに、男女共同参画は、建物が出来上がっていく事とは異なり、目に見えるものではなく、どこまで浸透しているのか把握することは難しい案件である。</p> <p>今回は、市内各町の女性役員について問う。</p> <p>現在、市内 281 町のうち女性区長は 7 人で、全体の 2.5% であり、女性役員の割合は 14% にすぎない状況である。しかしながら、女性役員が一人でもいる町内会の割合は 54.5% となっている点については、関係部課長をはじめ担当者の努力に加え、日々訴え続けてきた成果が表れていると評価できる。</p> <p>市内の各地区における女性参画の目指す数値目標を示せ。</p>	
	(2)		<p>今後の取組方針について</p> <p>加賀市が 2003 年（平成 15 年）に男女共同参画都市を市内外に宣言して、今年で 22 年である。そこで、加賀市における男女共同参画の現状と今後の取組方針について問う。</p>	
2			<p>人口減少対策について</p> <p>加賀市は、今日に至るまで消滅可能性都市と言われながらも全国に先駆け、様々な施策を打ち出してきた。</p> <p>その結果、徐々に効果が表れていると感じているが、山田市政となり、改めて、今後の消滅可能性都市からの脱却に向けた対策として具体的にどのような方針を考えているのか。</p>	
3			<p>体育施設の空調設備の整備について</p> <p>現在、市内の体育施設において、夏の暑い日でも冬の寒い日でも、昼夜を問わず練習している団体がある。その団体は、家庭婦人バレーボール（通称ママさんバレー）であり、年 4 回開催される大会は加賀体育館、山中健民体育館で行われている。</p> <p>私もこの団体に携わっており、大会の開会式や閉会式に参加するが、特に盛夏の時はこれらの体育施設ではとてもスポーツができる環境ではない。利用者の健康面からも一日でも早い空調設備の完全整備が必要であると考ええる。</p> <p>また、これら体育施設の中には、災害時における指定避難所に指定されている施設もあり、防災の質を高める点からも、空調設備の整備は重要であると言える。</p> <p>スポーツ利用時、災害対応時のいずれの場合にも利用しやすい環境を整備することはとても大切だと考えるが、所見を問う。</p>	

# 発 言 通 告 書 要 旨 （2枚目／全2枚）

氏 名 南出 貞子

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
4			<p>タウンミーティングの開催について</p> <p>各中学校区で実施するとしているが、従来実施してきている「市政懇談会」との違いは何か示せ。</p> <p>さらに、地区別に開催する月と、施策のテーマを設けて市民会館で開催する月を交互に実施するとあるが、各まちづくり推進協議会と住民への負担が大きくなることが懸念され、十分に市民の意見を把握できるのか危惧している。この点についてどのように考えているのか。</p>	
5			<p>加賀市再生プロジェクト推進事業について</p> <p>今定例会で事業費 100 万円が補正予算に計上されているが、この事業の目的及び事業費の内訳を具体的に示せ。</p> <p>また、加賀市再生プロジェクト検討会の構成メンバーの人数及び構成される、行政・産業界・学術機関・金融機関・民間団体等の5部門におけるそれぞれの構成人数を示せ。</p> <p>さらに、従来の各審議会の委員と重なる部分が出てくると思われ、メンバーの負担につながることを懸念される。</p> <p>関係する各審議会を見直して、再生プロジェクトとして置き換えるのか、見直しせずに、新たなプロジェクトメンバーを選定するのか示せ。新たなプロジェクトメンバーを選定する場合、メンバーの負担が増える点についてどのように考えているのか。</p>	